国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和８年８月３日
国土交通省東北地方整備局
湯沢河川国道事務所

火山災害への対応力強化に向けて無人化施工講習会を開催

近年、激甚化･頻発化する自然災害への対応や建設現場の安全確保が重要な課題となっています。特に、土砂崩落や河川の増水、火山活動などにより、作業員が現場へ立ち入ることが困難または危険な状況においては、安全かつ迅速な復旧作業を実施するための技術が求められます。

無人化施工は、建設機械を遠隔操作することにより、作業員が危険区域へ立ち入ることなく施工を行う技術であり、災害復旧現場における安全確保と早期復旧に大きく貢献するものです。

本講習会では、秋田駒ヶ岳の噴火時に遠隔操作で砂防施設の工事を実施するため、無人化施工の概要や実機を使用した操作技術について学んでいただき、災害対応力の向上と建設 DX の推進を図ることを目的として開催します。



無人化施工のイメージ

１　開催日
令和８年８月７日（金）１３：００～１５：００

２　場　所
秋田県仙北市田沢湖生保内　水沢第2砂防堰堤（詳細は別紙）

３　内　容
仙北市内の建設業者を対象とした遠隔操作式バックホウの操作講習

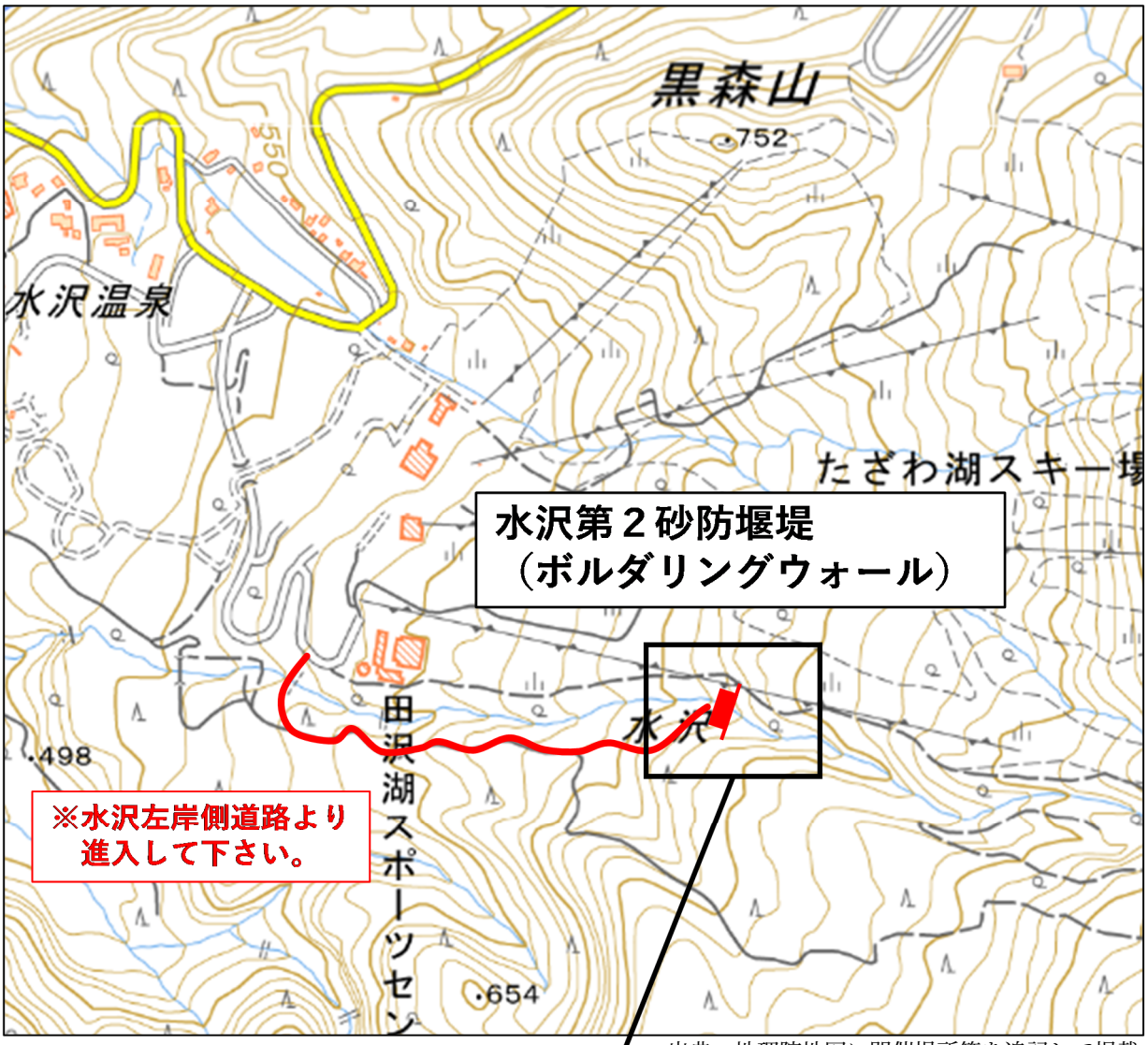
４　留意事項
・ヘルメット、長くつを持参願います。
・熱中症対策は参加者で用意をお願いします。

取材を希望される報道関係者の皆様へ
取材を希望される報道関係者の方は８月５日（水）までに別紙申込書記載の必要事項を電子メール本文に記載のうえ、ご連絡いただきますようお願いします。
大雨等で中止になる場合はご連絡させていただきます。

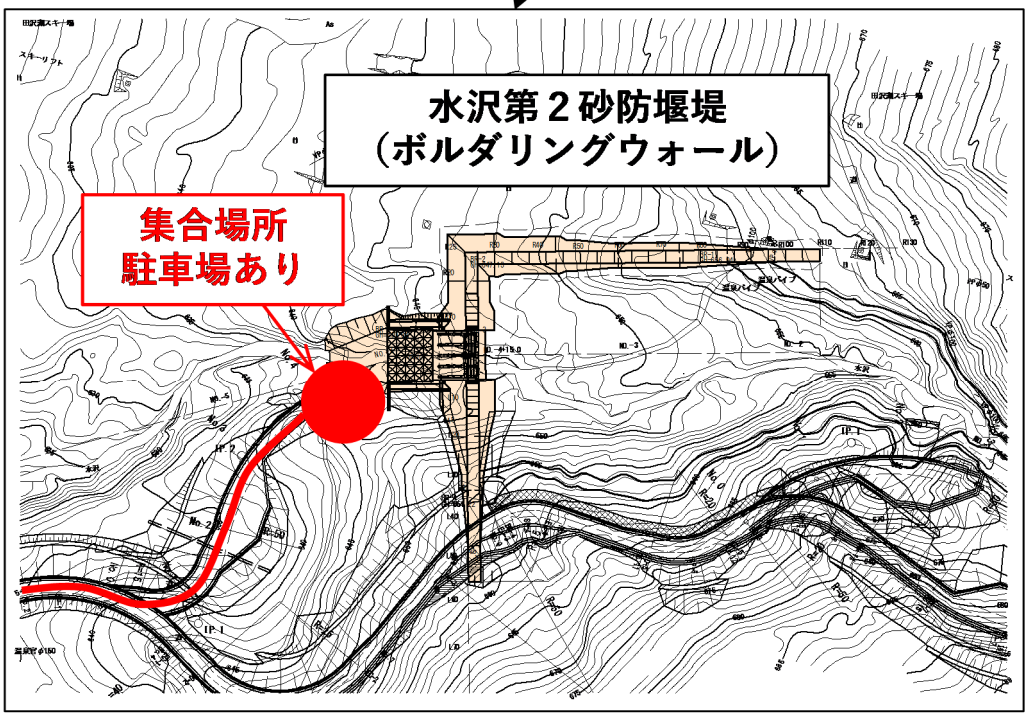
発表記者会　秋田県政記者会、横手記者会、秋田建設関係専門紙、大仙市地方紙

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　湯沢河川国道事務所
湯沢市関口字上寺沢６４－２
ＴＥＬ　０１８３－７３－３１７４
副所長　齊藤 勝博　（内線２０４）
流域治水課長　高橋 宏実　（内線３５１）

開催場所



出典：地理院地図に開催場所等を追記して掲載



別紙申込書

送信先：湯沢河川国道事務所　流域治水課あて

（メールアドレス　thr-752ryuchi@ki.mlit.go.jp）

「無人化施工講習会」取材申し込み

取材を希望される報道関係者の方は、以下の必要事項を電子メール本文に記入のうえ、８月５日（水）までにご連絡いただきますようお願いします。大雨等で中止になる場合はご連絡させていただきます。

1. 会社名

2. 氏名

3. 連絡先（TEL）

4. 取材人数（代表者を含む）

無人化施工ラジコンシステム

着脱式油圧制御ラジコンシステム（HRCシステム）







- パイロット油圧制御機器を遠隔操作機器に変更可能。
  〔既存建設車輌（バックホウ等）や特殊改造された機械等が遠隔操作機械になります。〕
- 車輌電源が12V、24Vの両方に対応。
- 外部送信機（オプション）も接続可能で操作室からの遠隔操作も可能。
- 有線制御（RS－422）も可能、超遠隔操作システムに拡張可能。

